



平成 17 年 5 月 26 日

各 位

会 社 名 株式会社システムソフト
代表者名 代表取締役執行役員社長 福 井 武 義
(J A S D A Q ・ コード 7 5 2 7)
問合せ先 執行役員管理部長 緒 方 友 一
T E L 0 9 2 - 7 1 4 - 6 2 3 6

法定準備金の減少及び減資の詳細に関するお知らせ

本日開催の当社取締役会において、平成 17 年 4 月 21 日に発表いたしました「第三者割当による新株式発行、法定準備金の減少及び減資に関するお知らせ」のうち、平成 17 年 6 月 22 日開催予定の当社定時株主総会に付議する法定準備金の減少及び減資の詳細を決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 法定準備金の減少について

(1) 法定準備金の減額の目的

当社は、商法 289 条第 1 項の規定に基づき、欠損の填補のため法定準備金の取り崩しを行うものであります。

(2) 減少する法定準備金の額

平成 17 年 3 月 31 日現在の当社法定準備金 275,071 千円のうち、資本準備金 275,071 千円全額を取り崩します。

(3) 減額の方法

法定準備金の 275,071 千円は、当期末処理損失の填補に振替える予定であります。

(4) 法定準備金取崩しの日程（予定）

- | | |
|------------------|-----------------------|
| ・ 取締役会決議日 | 平成 17 年 4 月 21 日（木曜日） |
| ・ 取締役会決議日（詳細） | 平成 17 年 5 月 26 日（木曜日） |
| ・ 定時株主総会決議日 | 平成 17 年 6 月 22 日（水曜日） |
| ・ 法定準備金取崩しの効力発生日 | 平成 17 年 6 月 22 日（水曜日） |

2. 減資について

(1) 減資の要領

減少すべき資本の額

平成 17 年 3 月 31 日現在の資本の額 1,338,558 千円と、平成 17 年 5 月 17 日に第三者割当増資により増加した資本の額 1,006,500 千円を合わせた額 2,345,058 千円を 1,645,058 千円減少して 700,000 千円といたします。

なお、資本の欠損填補に充てる額は 1,299,498 千円とし、余剰額 345,559 千円はその他資本剰余金として処理いたします。

資本減少の方法

資本金を直接減額し、株式併合等による発行済株式総数の減少は行いません。

(2) 減資の日程 (予定)

・取締役会決議日	平成 17 年 4 月 21 日 (木曜日)
・取締役会決議日 (詳細)	平成 17 年 5 月 26 日 (木曜日)
・定時株主総会決議日	平成 17 年 6 月 22 日 (水曜日)
・債権者異議申述公告	平成 17 年 6 月 23 日 (木曜日)
・債権者異議申述最終期日	平成 17 年 7 月 25 日 (月曜日)
・減資の効力発生日	平成 17 年 7 月 26 日 (火曜日)

(3) 減資に至った経緯及び目的

当社は、平成 17 年 3 月期決算において、固定資産等の減損処理による多額の特別損失を計上し、当期末処理損失は 1,574,570 千円となりました。この損失を填補するため、資本準備金 275,071 千円全額の取り崩しと併せて資本の減少による欠損填補を行うことにより、当社財務内容の健全化を図るものであります。

3. 今後の見通し

平成 17 年 3 月期は経常利益段階で大幅な損失を計上いたしましたが、当社が持つ Web 技術、GIS 技術、防災関連コンサルティング力等による新規顧客の獲得は順調に進みつつあります。これを踏まえ、低収益体質から脱却し、当社の持つ特色を活かした、より収益性が高い開発案件の獲得へ集中してまいります。これにより、当社は、財務内容の健全化と併せ、収益構造を改善し、黒字体質を定着させ、更にそれを拡充させてまいります。

以 上

【ご参考】

	(資本金)	(発行済株式総数)
平成 17 年 5 月 26 日現在	2,345,058 千円	21,424,400 株
減 資	1,645,058 千円	21,424,400 株
減 資 後	700,000 千円	21,424,400 株